婦人新報

三月號

第貳百七拾貳號目次

□英文　ミス、プレストン
□編輯室より　エー、エム
□決心巖の如し　東子
□フランシス、ウヰラード　大橋ふさ子
□初旅の憶ひ出　宮川靜枝
□萬國大會へ代員出席奬勵　アナー、エー、ゴルドン
□では行つて參ります　ガントレツト恒子
□生活改造　淺田みか子
□神のホームと爲さん爲め　矢島楫
□御案内　小崎千代

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人産科
小児科

女醫 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず

東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價(郵税共)
一年分(前金) 金壹圓也
半年分(前金) 金五拾錢也
一ヶ月分(前金) 金九錢也
(郵券代用一割増)

□廣告料
一行(五號活字) 金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九
編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正九年三月十九日印刷
大正九年三月二十日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 守屋東
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 東京京橋區銀座四丁目
福音印刷株式會社

No. 272 March, 1920

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS

1. Invitation to the Convention... Mrs. C. Kozaki.
2. "Thy Kingdom Come" ...... Mrs. K. Yajima.
3. To the Young People who are about to make Home .... Mrs. M. Asada.
4. Farewell .... Mrs. Gauntlett.
5. World's Convention .... Miss Gordon.
6. Our President's resolve .... Miss Moriya.
7. Life of Miss Willard .... Miss F. Ohashi.
8. "The Passing of Third Floor Back .... Mrs. Muraoka.
9. I hear the Groans of Darkness Miss Miyagawa.
10. From the Editor's Room ...... A. M.
11. English Dept. .... Miss Preston.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,
Tokyo, Japan.

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御案内

大會委員長　小崎千代子

第廿八回大會
- 場所　共立女子神學校（横濱市山手二二一）
- 時日　大正九年四月五日―七日

第廿八回大會も右の通りいよ〳〵近づいて參りました、本年の大會は嘗てない新たなる經驗を代員一同は學ぶ時であります、三十年一回も大會を缺かされた事のない矢島會頭は米壽の齡を以て遠く大戰後第一回の萬國大會に出席の爲英京ロンドンを指して旅立たれて居ります、あだかも我日本の大會開催中は太西洋の風浪を犯して進まるゝ時に相當します「何の爲に會頭は出馬されたのであらう」とは我等會員が最も嚴かに考へ、また感謝しなければならぬ點であります、全國の會員諸姉、何卒お互の責任を考へ、家庭の事務を充分に處理して横濱に集まつて頂きたいと思ひます、お留守中大會といふ引きしまつた氣持で開かれる大會で日本より代員を三名出した英國ロンドンの大會の上に祝福を共に祈りたいと思ひます、特に本年の大會に於ては卅年來經營して來た慈愛館の處置に就いて全國代員諸姉と協議をしなければならない事や、其他重大なる御相談があります。　一年中に僅か三日間開會さるゝ事でありますから充分準備して御出席下さることを願ます。

會頭八十八の祝意を表する爲に八十八の支部を造る議が起つてをります、現在七十七の全國支部が奮起して新支部の設置につとめたならば、八十八の支部は忽にして出來る見込が立つと思ます。奮つて御出席下さいませ．

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

神のホームとなさん爲

いよ／＼三月十三日の鹿島丸で出帆ときまりました時皆さんから感想は如何！と御質問を受けました、扨斯う御質問を受けましても別にこれといふて改めて感想といふものも出てまゐりません、海外萬里遠い處に行くと申ても船あり汽車ありといふ時代の事ですから恐れもないのでございます、每日斯うして此家で多くの方に御面會にかゝり感謝して其日／＼を迎へるのと別に變ることもなからうと存じます、ごく自然に、靜かに使命を感じて居ります、五十年前明治大帝が下し給ひました五ヶ條の御誓文は私の心に常に一貫して流れて居ります、特に今度は「智識を世界に求め大いに皇基を振起すべし」とある御言葉です、そして此御言葉を私は今實現する時機と考へました。

□相手になつて下さる

會頭　矢島楫

私の年が八十を過ぎてをりますので今度の旅行については各方面から種々御心配下さる方もあり、また「よく行く」と賛して下さる方、中には「老寄の冷水」とあきれてしまふ方もあるやうでございますが私としては只最も自然に「行くべきである」と思ひまして參る決心をつけました、顧みれば高遠な理想と信じ今の世に實現さるゝは容易でないと思ひました處の、國際聯盟が不充分乍らもともかく成立した事は誠に喜ばしいことであります、時代はこゝまで進んで來て居る場合ですから私も萬國大會に出席する決心を致すやうになつたのでございます、他から見れば一錢の貯へさへ無いものが大金を要する此旅行を企てるなどをいふは無謀にも見えませう、然し私は心にきたまゝを飾らず偽らず確い決心を以て發表して見ました、ところが私

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の意のある處を了解して話の相手になつて下さる方があるのでございます、是れは眞からうれしい事でございました、全く時機が來たのだと思ひました、日々に理解して下さる方の多いのは一番感謝でございます、これは全く今日まで永生した賜であると思ふてをります。

□コツ〳〵と出掛けました

十四年前米國に參りました時を思ひ出します、矯風會の常置員會で私の考を發表しました時とめる方は一人もありませんでしたが、費用について募金の難い事を述べられました、私は兼ねてから準備してありましたので自費で行く事を述べました、其場合は金錢ではないと考へて居りましたから、出掛けるに際しまして私の留守中の事務を執る有給者をおく事を依賴致しました、それ迄は私一流にやつて居りましたが扨留守となれば斯うした費用も掛かります、幸私の希望通り其人を得ました、月四十圓を拂ひました。四十圓の月給は高いなど〻申された方もありました、此有給書記が我が會の有給者の初めてでございました。留守も出來、安心して米國ボストンの大會にコツ〳〵と出席しました。世界に智識を求むる事が如何に大切なものであるかまた日本を代表して萬國代員の中に加はる事が國の爲に思にまさる重大な意義を含むものであるといふ事を深く教へられまた實驗してまゐりました。

□理解の中に送らる

今度の旅は各方面の理解ある友に送られてゆく其喜びは例へやうがありません、旅費調達、船舶の交渉、何から何まで友の厚いお骨折りによりました。突然に確定した事でありますので船の事では一番御苦勢を掛けました、神戸の吉田金太郎氏はわざ〳〵手紙を以て「御渡英について船室がない事を別紙の通り新聞で拜見しました、丁度三月十九日發の天洋丸の特別室を約束して居りますからどうぞその室を御使ひ下さるやう私は喜んで提供致します」といふやうな御親切を受けました、國際的の會合に出席することを認めて下さつたのだと思へば愉快でございます。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□婦人の力

創立以來三十年、實に發達の鈍い會でございました時々はさすがに私も如何して斯うも發育しないものかと考へ種々其理由について思ひめぐらしてもみましたとにかく婦人の事業である、基督教主義であるといふ二つは確かに發達を鈍くした其理由になりませう、婦人に對する理解と尊敬がない上に、婦人には財産はなし、地位はなしといふのでありましたから、過去に於ける婦人に力のあるはずがありません、それにも增して一般社會が精神的教養がなかつたことは一番婦人の進歩をどの位防げたものであるかしれません、然し如何許り物質文明が隆んであつても、何處か一隅に尊い力は漲て居りました、此度の大戰を堺にして確かに婦人の力が此世を潤す時であると思ひます、尊い社會奉仕の精神、自由平等の思想は地の底から湧き出で、泉となり流れとなつて此世界を潤すのでありませう、此泉を汲むとき限りない平和と喜びがあふれ希望に滿ちて働く事が出來ます、私共一行三人各顏の異る如く言ふ處行ふ處別々でございませうが、然し萬國の代員等と共に此世を擧げて眞に神の淸きホームとなさん爲に心を盡し精神をつくして祈り、また相談に預つてまゐる點は一つであります、どうぞ私共の爲にお祈り下さいませ。

□□編輯の後□□

大なる使命を帶び、世界の平和の爲、東洋の婦人の先驅者として本年の萬國大會に矢島會頭、竝に渡瀨かめ子ガントレツト恒子の三姉は御無事に御出發になりました。

此日昨日まで降つた雨はなごりなく晴れ、東京驛は心から此門出を祝する諸兄姉で滿ちて居ました。發車に近き頃山室救世軍大佐は會頭を送る爲に祈を捧げて下さいました。車中も賑やかに横濱驛に着しますと鎌倉、横濱の會員に迎へられ直ちに横濱支部に入りました、晝食後鹿島丸に會頭初め二人の姉妹を送りました。此始の婦人監督が矯風會員弘田姉だつた事は實に私共に望外の喜びと安心とを與へました、船は午後三時靜かに陸を離れました。花束を打ち振る會頭の御姿は遠くに眺められました、「また遇ふ日まで」と唱ふ聲は心の底から流れ出ました、大阪支部からはわざ〳〵石神夫人がお送りに見えました。

生活改造（三）

淺田みか子

（一）收入を增すには、どうするか

若き人々が始めて一家を持ち、是から社會へ出て、家庭の人として活動しようとする時には、兩人に非常の決心を要します。此社會の旅への第一歩から、すでに家庭の隆盛と老後の計とに思ひを廻らさねばなりませぬ。

其第一歩に於て、主人は品行方正、職務に忠實に、神を敬し人を愛し、妻を安心せしめ、其信賴を受くるに足るやうに努力し、妻は夫と同じ心を以て家事に盡すと共に、夫の汗の滴りなる收入の金錢を大切に保管して最も賢こく使用することに思ひを廻らし、種々の儉約法を講じて支出を少なくし、貯金をするやうに心掛けたいものです。さうするには

（イ）女中を廢すること（子供のなきうちは）
（ロ）利殖の方を講ずること
（ハ）自分の家を造ること

で御座います。

（イ）女中を廢すること、女中を廢するといつても、子供があつたり、家族が多人數であつたりすると、女中を廢することは無理で御座います、併し新家庭を持たるゝ方は、子供がないのでありますから。主婦となららるゝ方は、少人數の臺所位のことは、なすべきであります。いくら身分の宜しいお方でも、此よき機會に於て十分臺所向きのことを實驗されて、やがて家族が殖えて行き女中を使ふやうになる時のために、準備をして置かるゝ必要が御座います。自ら働いて見なければ、人を使つて同情を持つことは出來ないのであります。

自ら臺所を働いて見て、かうすれば時間も出なくて片付く、器具も損ぜずして永く使用するとが出來る、

肉類、野菜、穀物、味噌醬酒、砂糖其他何でも使ひやうに依て經濟になる、美味に調理も出來るといふ事を、頭腦を使つて、十分研究をするのでありますたとへば野菜の如きものでも二三日分買つたとすると胡羅蔔の尻尾やお葉などは先きから枯れたりなどするから其方から先きに使つて根の方は傷まぬ故に殘して後で使ふといふ風にするといつも新しく使はれます臺所は學校の實驗室だと思つて、良き成績を得るために研究を積むのであります。やがて女中を教授する時のために、よきノートを取つて置くのであります、例令へば、朝起きて臺所へ出で朝飯の支度をするのに、最も手順よくすることを研究して見ると。先づ朝食の準備は、朝起きて臺所に行き、まづ、

一、臺所の窓の戸を明ける、二、お釜のガスを明け火を付ける、三、火起しに消炭を入れ、ガスの火を付ける、四、汁をこしらへる、五、火が起つたら七リンへ取る、六、其ガスへ汁鍋をかける、七、七リンの火へ炭をつぎ藥罐をかけて湯を沸かす、八、小風呂(洗面用)や火鉢に炭火を分ける、其時雜巾を持つて行つて食卓や火鉢を拭く、九、御飯のガスを止める、十、汁の中にダシと實とを入れる、十一、漬物を出す、十二、お膳立てをする、十三、お湯が沸いたら土瓶にお茶を入れ、茶の間の火鉢の片方にかける、汁も出來たら他の方にかける、十四、空いた七リンには藥罐に湯をかけておく、十五、お飯をお櫃に移す、十六、茶の間に運ぶ、十七、朝食、十八、食器を臺所に下げ食卓を拭く。

朝食の跡片付けは

二つの桶にお湯を入れ並べておき、汚れた食器を桶の右の方に集め、右の方にて洗ひ左の桶には、更に清め洗をなし、左の簀の上に水を切る、洗ふ時は茶碗より初め汁椀を後にす、奇麗なものから洗はねとお湯が汚れるからであります。それから此お湯を使つて鍋を洗ひお釜を洗ひ、更に清水をかけて、よく濯ぎます、前の棚の上には本立てのやうなものを備へておいて鍋蓋を立てゝおく、お鍋は一定の釘にかけ摺鉢や他の品は棚に並べお釜は竈の上におく。洗ひたる茶碗、椀などは拭きて戸棚に仕舞ふ、それから臺所の掃除に掛る、はたきをかけ戸棚を開き敷居や口もとの塵をはたき出し箒にて掃く、雜巾掛けをして、臺所片付く。それから座敷廻りや茶の間や廊下寢室等の掃除にかゝり終りて玄關や庭の方にまはる十時頃に凡ての掃除を終り、襷をはづし坐して新聞をよむ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

晝は簡單にすませて夕食の準備は午後三時半頃から始めて五時の食事とし、五時半より又あと片付にかゝりて、おそくも七時には片付く、

一週間の仕事配り

月曜日、柱及戸障子の手其他汚れた場所の消毒拭ひ、敷居油拭き。
火曜日　便所掃除。
水曜日　硝子戸拭ひ。
木曜日　金盥、桶等磨きもの。
金曜日　便所掃除。
土曜日　臺所戸棚及天井の掃除、洗濯。
日曜日九時半頃より教會に出る

まづこんな風に、各、主婦の都合よきやうに定めてきちん／＼と事務的に行つて行く時は、なまじか下女などに敎へたり、小言を云つたりするひまに、運んで行つて奇麗に片付いて仕舞ひます。若き主婦はかうした實地の學問をするうちに、運動の出來るところから身體も健康になり、經濟的にもなり、支出を減じて收入を增すことにもなり、幸福を感ずるやうになります。
後に子供でもあるやうになると、自分の經驗した事を以て下女を敎へたり、同情を以て使ふことが出來るやうになります。

（ロ）利德の方を講ずること、

以上の如く主婦が家庭の能率を增進して、冗費を省き賢き方法に於て支出を減じて貯金をし、これが千圓前後になつた時には、利廻り一割以上になる確實な會社の有價證券を買つておきます、格面の高低あるは當然のことですが、確實な會社の株券ならば必ずそれだけの價値はありますから、又高くなります、笑飛に高くなつた時に賣ると、千圓で買つたものも千五百圓にも、猶以上にもなる時があります。又賣らなくても、そんなに高くなる株券は、增配するとか增資するとか必ず有利なことがあるからでありますから、持つてさへ居れば子株が付いて非常に有利になります。かくしてだん／＼株券を殖やして行き五千圓も買へるやうになると、一萬圓に殖えるのはぢきです。一萬圓にもなつたら高き値の時に賣つて、郡部に一坪二三十圓位の地所を四五百坪も買つておきます。これが四五年も經つて倍額位になりますから、其半分を賣ると其價にて殘りの半分の地所に家屋を建築する資金を得ることが出來ます。まづ初めの千圓を以て十年も、上手に資金を動かして居れば、邸宅を得ることが出來ます。

(八)自分の家を造る事

子供が三四人もあるやうになつた時に、理想の邸宅があるのは、どんなに教育上宜しいか知れません。理想の室を子供にも與へてやつて、心持ちよく自分の室を整頓させたり飾つたりして樂しんで勉強するやうになり、物品を丁寧に取扱ひ謹直の人になります、勉強も落付いてなし成功するやうになります。これに反して貸家に住んで居ると、家を大切にするといふ觀念を養ふことが出來なくなりますから、物に對して考へが粗雜となり、隨つて不作法の人と成長致しはせんかと思はれます。

其他家人も各自分の持場に理想的に活動致すことが出來るのは愉快なもので御座います西洋風に家を建て主婦は窓を閉め入口に鍵をかけて買物にも出て行きます庭園には花を造つたり果樹を植ゑたり、鷄を飼つたり運動機械を備へ付けて遊んだり嬉しきもので御座います。

□老後の計

家を持ち始めた時から夫婦互に努力して、理想の邸宅を得、玆に子供を理想的に教育するやうになりました。此努力はいつまでも續けて行き、たとへ主人が高き地位に上つても、收入が增加しても、決して贅澤をして子供を育てゝはなりませぬ。餘分の金が入るやうになつても、それは別途に積み立てゝ有利に利殖し、此金を以て老後の計を致したいのであります。即ち長子が嫁を貰うやうになつた時は、家は長子に讓つて、自分等老夫婦は、別に閑靜の地に居を構へて、間接に子孫のために盡してやつたり、慈善事業に携はつたり其向きの友とこゝに交際して、人のためにも世のためにも盡したいのであります。此別居の費用を子供等に仰がないで、自分が收入を得始めた時から、其心掛けをして、自分で造つておきたいのであります、即ち隱居する時までに、始終一貫、質素に眞面目に生計を營んで、贅澤をせず、汚行を殘さず、夫婦相和して子供を理想的に教育して、世に出し、人格の人、有用の人として國に盡さしめ、己れらは、己れらの用意したる金に於て、自由に暮らして餘生を心のまゝに送ると共に相應の働きを猶且つ世のために致したいもので御座います。

家を持たんとする若き人々に向つて、私の考へを申上げて見ましたが、當らぬことが多いかも知れませんながく\と御目を汚したことを謝します。(大尾)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

では行つてまゐります

此の度の渡英はあまり突然定つた事ですので、あれこれと仕度に氣忙しい時を過してゐても、未だに何となく行くといふ事が夢のやうに思へてなりません。しかしよく考へて見れば今度の大會出席は長い間の準備の當然の結果で、或る意味に於いては過去數十年間の我會の歴史は、その準備であつたとも見られませう。殊に英國人でありながらまだ一度も本國の土を踏んだ事のない私は、いつからか折があつたら行つて見たい行つて見度いと思つてゐた所でございますから、今度偶然にもその望みを果せると思ふと、表面は怒濤のやうに騒ぎたつてゐる此の事實も、それこそ春日のやうにゆつたりとめぐつて來た機會のやうに思はれます。最初矢島先生の豫想外な御申出を耳にした時にはずゐぶん吃驚致しましたが、愛の涙をもつて極力引き止めようとする姉妹等の間に立つて、殆んど常軌を逸したと思はれる程斷然渡英を宣せられる先生のお言葉の袖に、私共凡人のはかり知る事の出來ぬ強い、不可抗な超人の力を感じましたので、九十近い御老體の先生をおあづかりする事は、本當に背負ひきれぬ重荷を背にするやうで、ずゐぶん向ふ見ずのやうでもありますが、渡瀨さんといふ頼りになる先輩もついてゐて下さる事ですから、凡てを神にまかせて快くお引き受け申した次第でございます。

青年部長　ガントレット恒子

行くに就きましては、ずゐぶん目に見えぬ大きな犧牲を拂はねばなりません。家をあけ、五人の子供を後に殘し、殊にまだ四つになつたばかりのベビーを人手にまかせて、單身海外に走るといふ事は、主婦として母として非常に苦しい事ですが、又大きな眼をもつて冷靜な立場から考へて見れば、母は子に先立つて成長すべきものであり、母の内容を豐富にし充實せしめる

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事は、やがて子をよりよく、より大きく育てる事になるのですから、此の半年の間の犠牲を拂つても足りぬ程の收獲と成長とを期待して此の大役をお受した譯でございます。

それから最後にもう一つ申上げておき度い事は、とかく歐米にでも行つて來ると、お留守居の方々から分不相應な程高價なお土產を當然の事のやうに期待され、要求せられるやうですが、どうか私が歸つて來た時には、さうお土產〳〵で苛めないでいたゞき度いのでございます。こんなに大騷ぎをさせておきながらそんな虫のいゝ事がよく云へたものだとお叱りになる方があるかもしれません。それは私だつてこれだけの準備と決心とをもつてはる〳〵出かけて行くのですから、食傷しない限り入るだけのものをつめ込んで來るつもりで居りますが、おみやげ〳〵と待ちくたぶれて居らつしやると、オヤ〳〵こんなものであつたかと失望なさる事になりはしまいかと案ぜられるのです。

半年といへばちきたつてしまひます。何だかはたで騷いで下さる程遠方に行くやうな氣もしません。大會を目の前にひかへてゐても後にしつかりした方々が居らつしやると思へば安心して出掛けられます。では皆様、御健かに。蕾の堅い櫻の枝に黃ばんだ枯葉がカサ〳〵と鳴る頃には又お目にかゝれますね。

さよなら！

行つてまゐります。

エー、エム、

□□編輯室より□□

□紙は益々騰ろし組代、刷代、何一つ上らないものはありません、そして印刷は遲いのです、いよ〳〵三月號から一部原價が十錢二厘三毛さいふ恐ろしい價になりました、今色々考究中です。

□二月號のJ、T生の論文の寄稿は非常に各所から共鳴する、同感だといふ報に接して居ます、猶御寄稿下さる事を願ます、斯うした御寄稿を各方面から頂きたいものです。

□大會近くなりました、横濱でおめにかゝる時を樂しんで居ります、久布白落實夫人は二月十五日に女兒を擧げられました、民子さんといひます、大會には御出席が出來ます、横濱に—、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

萬國大會へ代員出席の奬勵

萬國嬌風會名譽書記　ミス、アナ・エー・ゴルドン

諸國の代員がニューヨークのブルークリンに集つて互ひに親交を結び靈感に充されたのはもう六年餘も前──一九一三年十月廿三日から廿八日迄──の事であつた。以來今日まで全人類の上に暗い影を投げかけてゐた大戰亂も遂に終局を告げて、來らんとする四月の大會に於いては四十の諸國から遣された多くの愛する姉妹等と再び温い握手を交し、世界の社會的、經濟的、精神的幸福の爲に重要なる我會の新しき建設的事業の計畫を助成する事の出來るといふ事は、私共の深く喜び且つ感謝せねばならぬ所である。

此の見のがすべからざる、特色ある大會は、萬國婦人基督教嬌風會頭カーライル伯夫人ロサリンド議長の下に來る四月十八日から廿四日まで英國ロンドンに於いて開催せられる。ロイド・ジョージ夫人、ヴイクトル・ホルセリー夫人、ウヰルフリツド・ローソン夫人等の名流夫人の演說もある。私共をふるひ立たせるやうな各代員の勝利の音づれや、計畫中の大運動に就ての興味ある報告も聞かれるであらう。十八日の日曜には、ウエストミンスター・アベイ、聖パウロ寺院を初め大英國中の主なる教會は悉く私共の大會の爲に禁酒說教を行ふ由。

萬國大會には義務金收納會員千人に就き一人の代員を送り得る規定故、米國嬌風會は三百四十七人送る資格がある譯である。各州の嬌風會支部がその代員を薦選して下されば便利だと思ふが、正當な會員で大會出席の希望ある姉妹は、よし薦選されてゐないでも米國嬌風會代員の中に加つて出席する事が出來る。それ等の會員諸姉にはロンドン着後代員證をお渡しする。

──これは米國の會員にゴルトン女史が送つた代員出席奬勵の手紙にある、我等の參考として最も好きものと思ふて譯しました。──

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□矢島會頭へ□

アナ、エー、ゴルドン

クリスマス並に新年の御丁寧なる御賀狀只今落手。御送り下さつた婦人新報表紙の富士山は非常にいゝと思ひました。此の美しい記念品をお送り下すつた矢島會頭初め日本矯風會員諸姉の御好意を厚く御禮申上ます。

前便にも一寸申上げておきましたやうに、ミス・クリスチイン・チインリングは支那への道すがら日本に暫く滯在の豫定で、丁度三年餘私の所にゐたミス、ワングといふ支那婦人か北西大學を卒業したので、同姉と同行する事になつて居ります。ミス、リングは非常に熱心な矯風會の働き人で、歸國の途次矢島會頭を初め日本の矯風會員にお目にかゝるのを樂しんで居られます。二人は三月十一日サンフランシスコ出帆のペルシャ丸で出立、横濱に數日を過して後上京する事と存じますから、迎へに出て下さるなり便宜をはかりて下さるなりして下すつたらどんなに嬉しいでせう。

最近私は、十月東京に開催せられる萬國日曜學校大會に出席して演說するやうにとの手紙を受けとりました。私としては此の好機を捕へて同じ基督教主義の下に働く日曜學校協會の方々に、禁酒運動に關する講演をし度くてならないのですが、あひにく世界一週旅行をひかへて居りますので、十月迄には東京に行かれないだらうと思ひます。私は先日ニューヨークでこの手紙をよこしたブラウン氏に會つて、私の演說をお斷りすると同時に、日本の矯風會を代表して矢島會頭に一場の挨拶をしていたゞいたらと申ておきましたが、もし守屋さんが出席して貴國に於ける矯風事業の概略を述べて下すつたら大變いゝと思ひます。

數日前私は、今度の萬國大會に是非ミセス・ガントレットと守屋さんが出席せらるゝやうに、出來る丈の金を造つてもしそれでも足りないやうだつたら私が責任をもつて必要なものを調達するからといふ意味の手紙をお送り致しましたが、今又心から二人の姉妹が私共一行に加つて、出席者諸姉に大きな激勵を與へると同時に、各國から集つた白リボンの大集會によつて何等かの得る所あつてお歸りのやう切望致します。親愛なる矢島先生、今度の大會で、數年前ボストンでお目にかゝつた時のやうに、も一度親しく手と手を握り合ふ事が出來たらどんなに嬉しいでせう。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

初旅の憶ひ出

西伯利視察員お伴の記　宮川静枝

滿洲の曠野を過ぎてハルピンに著いたのは二月廿三日の午前七時である。寒い朝の空氣は身を切るばかりに冷い。私共三人は滿洲里へ行くk軍曹と袂れた。電報は打つてあつたけれ共電文の間違ひで、U商會の方は見當らまい、私共は兵站司令部のある士官に案内されてT、ホテルに落付いた。此日は日曜日の事故静かに安息して手紙書きなどする。

翌日は民會長のM氏に會うて種々土地の事情を詳しく伺ふ事が出來た。此時丁度いゝ折だからとて九十人ばかりの小學生にH女史の面白いお話があつた。午後U.商會を訪れ、それから領事館へと行つた。そしてある警部に案内されてロシヤ町にある遊里を見に行く。檢番を入れて九軒、娘等は百八十人。酌婦（娼妓）藝妓を一緒に住まはせ、廣く長い廊下を通つて一番奥がお座敷になつてゐるので、宴會などは此所で催されるのである。それで其處に醸される空氣は讀者の察せらるゝ以上のものに違ひないだらう。

此處では七年の九月から露人や支那人の來客を防ぐために日本式に疊を入れたので靴を脱ぐのが面倒や何かで自然來る人が無くなつたとの話ではあるけれ共、そうする事は一面に於て日本人同士の道徳上の共倒れではないだらうか。けれど此も進歩の一階段に違ひない。

濃き色彩に、異様な町の雜踏に、支那町の情景は充分に溢れてゐる。其中を馬車を驅つてゐれば、支那人と馬車に同乘してゐる日本の婦人や、支那人と人力車を列ねて、幾年月を漂浪と苦悶に荒み果てた白粉焼けのした顔を曝して横柄な眼中には人もなし、恥もなし

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

といふやうな女などの通るのにも出遇ふ。其度毎に私は同情と冷罵の不思議な混合に顔のほてるのを覺えた。賑やかな通りを曲つて暫らく行くと火事に燒け殘つた娼家が陰慘な姿を現した。此廓は六軒で六十何人の女がゐるのである。此處も同樣罪惡と虛僞と不名譽を蓋して心ある者の胸を寒くする。午後四時U商會に歸りそれから民會副會長のS氏其他を訪問。

廿五日、二重窓の中にゐれば吹く風も降りつもる雪も知らず誠に溫い。朝は新聞記者や訪問客があつた。午後私共は烈しい吹雪を犯して領事館で催される上流婦人の集りに出席H女史の演說があつた。集られた廿人位の婦人は何れも見識あり定見ある方々だつた。殊にある夫人の如きは娼妓の服裝の制裁娼妓の取締、兒童敎育問題等に就て明瞭な口調で意見を述べられた。

廿六日、明ける事の遲い此地では七時廿分の出發は隨分寒くてステーションに行く道は未だ漸く東雲の赤らむ頃であつた。

「一番端は危いから」とロシヤ人の車掌が心切にも取替てくれた三番目の車室は、婦人のみが三人乘るには廣すぎる程だつた。長くて廣い釣床は荷物を置いても尙ほゆつくりと足を延ばすに足る。汽車中ではペチカを燃し、窓は二重だから室內は誠に溫くて汗さへ出る。「ほんとうにね、扇がいりますなあ」とH女史はよく言ひ〳〵された。實際、風邪を引いても一日汽車に乘つて居れば、發汗して癒つてしまふ。

午後五時長春著、此驛の一つ手前の寬城子でCさんの買つた林檎は一個卅錢、エデンの智慧の實程に貴重なもの。長春からは南滿鐵道だから、汽車も誠に淸潔である。潔癖な日本人の性格をよく表してゐる。

翌廿七日午後八時に奉天で乘換へ、廿八日午前八時京城南大門に著く。平壤からドヤ〳〵と乘込んで來た美い裝をした朝鮮人の一團も降りた。又平壤に一晩泊つて待つてゐたといふ記者も、龍山で迎へて下さつN氏御夫婦も一緒に降りられた。

ステーションは白い服裝の朝鮮人で身動きも出來ない迄の混雑である。その白い群衆は、來る汽車每に迎

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ばれ、ステーションから町の涯迄、何處までも何處までも續いてゆく。白い著物を著た人々!、彼等は胸に溢る〻哀悼の涙を秘めて李大王の國葬を拜すべく集つて來るのであつた。

私共三人は日基、美似、組合の婦人會のお客様となり京城ホテルに自働車で運ばれた。「生憎國葬のために室がございませんので」と言はれて通された三階の室は、誠に氣持ちよく、はじめて人心地になつたやうな氣がした、午後一時半からは美似教會である三派聯合の婦人會に招かれて、報告演說會、會衆約百三〇名引續き青年會館で親睦會、四〇餘名出席、

午後七時からは組合教會の祈禱會にH女史と私出席、京城では教會は中々盛んである、そうして有力な信者の方々が多い。

翌日午前八時四十分出立、午後四時大邱著、C女史は宣教師のお宅へ、H女史と私はS氏の御厚意によつて至らぬ限なき御心切を頂いて同家に御世話になつた。午後七時半、日基教會にて報告演說會、約二百名の出席あり。

二日日基教會有志婦人の歡迎會に出席十六名の方々と親しくお話をする事が出來、至る處同じ神を拜し同じ道に立つ人々のある事を深く感謝した。それより婦人會で報告演說をする。百余名出席、

私共は、矯風事業の爲に理解と同情を持たる〻熱心なK氏のある事を知つて心からうれしく思つた。

その夜C女史と私はある宣教師に案內されて眞暗い道を通つて市外の遊廓を見に行つた。此處には朝鮮の娘ばかりのゐる家も三軒ある。私は、どの家にもずらりと並んでゐる人々に深い同情を感じ、野獸が柵の內にゐる餌食を得やうと窺ふ時のやうに、のそ〳〵と家々を見歩いてゐる男を見た時、胸の底、靈のどん底から限りない憎惡と侮蔑を浴せかけてゐた。私は女の人達があ〻して並んでゐる光景は生れてはじめて見たのである。ある家からひよつこり出て來て番頭を捕へて、異様な顏をして驚いてゐるその男に、私は色々な質問を次から次に持ちかけて聞いた。

此夜二時何分の汽車で釜山に向つた。寒い夜更けをS氏の家庭では眞心こめて氣持よく見送つて下さつた。ステーションには六七人の方がお見送り下さつてゐたほんとに感謝の外はない。

釜山では三日午後二時から商業會議所俱樂部で報告演說會、百餘名出席、此處でも同志の多くの友を得て喜びに充ち、夜八時半乘船、I氏の御厚意で特に私共には特別に室を貸る事が出來、恰度座敷に眠るやうな平穩な航海をして翌日は朝早く下關に到著。

最大急行車でTOKYO!、なつかしい東京!、刺戟の多い東京!に再び健全に歸る事が出來たのである。

廣い〳〵シベリヤの大自然から出て、青い衣物の調和のいゝ茶褐色の滿州の原に、日露戰役を偲び、箱庭のやうに小じんまりした朝鮮の閑かな地を過ぎて、春永久に住む錦繪の國、小さかしい人間が肩を押し合つて、文明國だ一等國だと力んでゐる國、男と女とがにらみ合つてゐる國に再び歸へつて來たのである。

東京に歸つた日は早速諸官省巡り、翌日は青年會館で、報告演說會があつた。

斯くて、西伯利視察の結果は島原天草の實地視察となり、海外醜業婦防止會委員は色々具體的の運動をするべく、研究されつゝある。

* * * * * * *

「憶出の記」にしては蕪雜な「報告」にしては色彩のある妙な文章を終ります今、筆に上し難い事の余りに多かつた事を殘念に存じます。私の目に見、感じ、嘆き、憤つてきた事の余りに人間生活の內面暴露である事を悲しく存じます。

フランシス・ウヰラード

大橋房子

ある日フランシスとメリーとが河邊の叢で遊んで居りますと、二三人の村の男の子が手に／＼長い棒を持つて鳥の巣を探しにやつて來ました。二人は自分達の遊ぶ區域の中の鳥や獸の一つ／＼を子供のやうに大事に／＼可愛がつて居りましたので、即座に鋭く目くばせすると、亂暴な村の子に指一本でも觸らせまいと、メーリーはつか／＼と男の子達の前に出て行きました。

「鳥の巣が見たいなら見せてあげてもいゝけど、一つでも取つたりひどい目に合はせたりしたら承知しないことよ。」

凛とした聲で云はれると、いたづらな男の子達も何處か犯すことの出來ぬ二人の態度に腰を折られて、

「あゝ、お母さんだつてそう云つてゐたから、大丈夫いぢめやしないよ。」

と温順しく屈服しましたので、仲のいゝ姉妹はいそいそと男の子を導いて、水々した緑葉に被はれた鵯や駒鳥の巣を見せました。かうした詩のやうに美しい背景の前に、動物愛護の力强い宣傳をおいて考へてみると、それと肯かれる節が多いやうに思はれます。

華やかな都會の空氣からかけ離れた森の家に着く頃には、さしもに大きくふくれてゐたサンタクロースの袋も、可哀想な程殘り少なになつてゐました。全米の男女が移住の當時を忍びながら大仕掛けな御馳走をして賑かに暮す謝恩祭も、自由の恩人ワシントンの誕生日も、さゝやかな手料理に舌鼓打つ位がせきの山でした。しかし眠つたやうな森の家の靜寂を破つて、天にもとゞくばかりの歡聲をあげしめたのは七月四日の獨立祭でした。勿論夜明しの舞踊や高價な花火に馬鹿げた、俗化したアメリカ人片氣を發揮するやうな事はなかつたにしても、子供達はなけなしのお小使ひを此の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日の爲に費消し盡しても惜しまぬ程、一年中七月四日の爲に小さい頭に浮んだ奇拔な趣考を貯へておきました。手仕事の大嫌ひなフランシスさん、此の日の爲には、枕蔽ひに赤いキャラコの縞を縫ひつけて、一隅に銀紙の星をはりつけたアメリカの國旗を造つたと申します。それ程、アメリカ魂に燃えた母は、子供達の小さい胸に故國に對する愛を根強く刻み込んでゐたのでございます。

子供達が大きくなるにつれて、もう秩序だつた敎育をせねばならなくなりましたので、丁度大學を出たばかりのミス、パーディックといふ若い婦人を招いて、隣家の二少女と共に、新鮮な朝の時間を、お父さんの手で新しく整へられた氣持のいゝ勉强部屋で心靜かに過すことになりました。高等學校の空氣にひたつてきた十八才の先生には、田舍育ちの子供等を驚異と嘆稱に導かずにはおかぬ、垢ぬけのした都會人らしい所がありました。小柄な、恰好のいゝ體軀を身輕に運んで、きちんと机についた少女等を見廻る時、眞白な細い手を肩の上からさし伸べて、子供達の手にあまつた仕事を事もなげに仕上げてくれる時、小さい靴音を背後に聞きながら、朗らかな發音を紙に寫して行く時、敏感な少女等は不思議に胸の躍るのを覺えて、一日毎にミス、パーディックが好きになつて行くのでした。

お十時を食べなくなつてからことにおいしくなつた晝食の卓に向つた時には、今朝勉强したゞけ昨日よりも大きくなつたやうな氣がして、フランシスとメリーは忙しげに口を動しながら、お父さんとお母さんに困つたやうな微笑をさせる程、たてつゞけにその日の勉强や勉强中の挿話をしやべりつゞけるのでした。

食事が終るとミス、パーディックはよくノートブックを手にして、運動がてら植物の採集や寫生に出掛けました。小さい畫家のメリーが見晴しのいゝ傾斜に座つて餘念なくスケッチをしてゐると、繪をかく事に不得手のフランシスは、感心したやうに、小さい妹の指先の動きにつれて白い紙面に描き出される四角に切りとつた一つの場面を凝視めて居りました。同じ母の血

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を受けた二人の少女は幼にして既にその行くところを異にして居りました。メリーが藝術的に吸收し、表現せんとするものを、フランシスは哲學的に凝視し、瞑想して、其處にある一つの原理によつて組織せられた形而上の世界を夢見て居たのであります。

子供達はよく大きな眼をギラ／＼と好奇に光らせながら、木陰の叢に若い先生を取り巻いて、お話しをお話しをとねだりました。諷刺や皮肉や上品な滑稽味に充ちたアーヴヰングは、いく度聞いても聞き倦きませんでした。殊に夢見るやうな瞳を遠い青空に投げながら、心持反身になつたからだを屈げた膝の所に組んだ兩手で支へて、親しく見て來たハドソン灣あたりの景色を靜かに物語るのを聞いてゐると、をかしいやうで薄氣味の惡いスリーピング、ハローの傳説や、リップバン・ウヰンクルの眠つた山の様子などが目に見るやうにアリ／＼と現れて來て、子供達は擽つたいやうな恐れに暫らくは我を忘れてボンヤリ考へ込むのでした。かうした現實味を離れた氣分の中で、スコツトやウオルヅウオスの音樂的な韻律に觸れると、詩の心が胸に迫るやうな氣がして、

「先生、もう一ツ、もう一ツ」

と、多讀な先生も種につきる程澤山の詩を暗誦させられるのでした。

本部財務部

左の書類は本會財務部で販賣して居ります、續々御購讀を願ます。

□□廣　告□□

□パトラ夫人傳―矢島楫子著――
（公娼全廢運動者）
□一週一信――廣岡淺子著――（金七十錢 送料八錢）
□イスラエル物語―大橋房子著―（金一圓 送料十二錢）
□基督教新建設―久布白直勝著―（金一圓五十錢 送料八錢）
□ペルシャ物語―巖谷小波著――（金一圓九十錢 送料八錢）
□小草――金澤氏著――（金一圓 送料八錢）
（子を亡へる人の爲に）
□傳道用小冊子數種（一部十錢より三十錢迄）

□□會頭の決心巖の如し□□

東

□今十二時半、廣い家はコットリともしない、只自分の手の先のペンが走る音だけ聞える、十二日に會頭の名で召集された臨時常置員會で、矢島會頭、ガントレット、渡瀬の三姉が萬國大會へ出席する代員と定つた

□會頭は「昨年の暮から髮の毛が少しもぬけない目はだん〳〵薄くなる、耳も遠くなつて來た、然し頭は實にハツキリして居る決して間違つた事は言はない、今度の英國ロンドンに開かれる大會には出席したい、推薦して下さいと仰つしやつた、

□八十八の御老人を萬里の旅に出す事は出來ない推薦は出來ないと一人が言ふた、「出來なければ會頭として私は自分で行く」と宣言された、其時の言葉には實に權威があつた、外人のス姉は極力反對された、海が暴れる、横斷汽車旅行は勞れると。

□人々が反對する個條はどれも會頭は熟慮して決せられた後の事であつた、「承知です、其事も覺悟して居ます、然し猶『行くべきである』と信ずるのです」と。廿日に再度の臨時常置員會が開かれた、人々は前にまして會頭の渡英をとめた。

□然し會頭の決心は巖の如く動かなかつた、而も人々の如く熱しきつた樣は見えない、平靜自若常の通りである、旅中で昇天されたときの有樣準備迄人も我も自由に會頭を前にして語つてゐる、語るものに反つて淚がある、會頭は一糸亂れない。

□決した、三人を送る爲に費用が入る、三名の委員は擧げられた、鳩首して協議された結果、其後日々三人の委員は東に西に走せた、八十八の會頭が出馬さるゝ事が實に、倦みきつた人心に活力を與へた。思へば我心は懼れをさへ持つ。

□道は容易に開かない、岩にあたる、溝がある、困難は山をなす、然も一言心からの同情を表される時釋然として前進する、金を作る爲に戰ふ一方船でハラ〳〵する何しろ咄嗟の事である爲船の用意がない、東洋汽船は出來る限り盡下さつた。然し遂に五日のコレヤ丸には間に合はなかつた、東洋汽船の役員は我事の如く苦しまれた。

□十三日發日本郵船の鹿島丸に船室は漸く定つた、此時は會頭も喜びを表はされた、今只一途費用の爲に奮戰して居る、然し與へらるゝ信仰は強い、金はやつぱり私共の手には全くない、只鍵を神から與へらるゝより外はない。天の藏の鍵を。

□天の御父、願はくば、老たる會頭

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を守り給へ、會頭の上に神の御惠みと祝福とを與へ給へ、凡て御手に委ね奉る、アーメン。

□□祈の賜□□

扨此度私の誕生日に際し早々と御祝詞頂き有り難く厚く御禮申上候、御蔭さまにて無事三十六の誕生日相迎へ候事偏に神の御惠によることゝ日々感謝いたし居り候、御教示の通り、神の爲國の爲家庭のために及ぶかぎりの奮闘致したきものと切に存じ候へ共いつも愚にして力なきをお恥かしく只々全能の御力にすがるより致し方これなく候、せめて我家庭を清潔にしたしと、六年の長月日をキリスト教には大反對にて好酒家の夫と戰ひ居り候處、漸く此頃自分より禁酒をとなへ神の御聲を聲かんとの決心をかため申候事夢かとばかり感謝いたし居り申候、何卒お喜び下され度これ偏に力なき我を憐み給ふ神の御惠みと婦人新報、博愛の團、廓清などより受け申候正しき教訓によるとはるかに感謝致し居り候、何卒家族一致し益々深き信仰に入り、廣大なる御恩に報い奉り度一片の御祈り切にお願申上候

（美はしい信仰の賜、或る支部の一會員の感謝の手紙です。）

○

謹啓御年賀状難有落手仕候、昨年三月には守屋あづま様、小崎千代様井深花様矢島楫様御四名の御鄭重なる御禮状に接し、早速御返事可申上筈の處當時船舶關係の仕事多く恰も軍人が千軍萬馬の間を驅馳致すと同様の多忙を極め乍不本意其まゝに打ちすぎ候段不惡御海恕被下度候、道の爲國の爲同胞の爲献身御盡力感謝に不堪候

當地主の教會も天恩の下漸次發展をなし居り候間御安心被下度候、只今無牧のまゝに候へ共、其中よき牧師を與へられん事を祈り居り候、西比利傳道の爲に献身する決心のある方御座候節は御紹介被下度願上候、御手當等は海外の事故内地よりは却つてよくして差上ねばならぬと存居候、當教會は福音同盟の精神を旨とし何の教派にも屬せず經濟もまた獨立に候、

先は御不沙汰の申譯御祝の御挨拶迄如斯に御座候教會員一同よりもよろしく申出候

浦潮セメノフスカヤ街十九

石戸義一

（丁度昨年の此頃林姉一行の西比利亞で一方ならぬおせわになつた方です、茲に記載して改めて御禮いたします。）

三階部屋の消滅

"The Passing of The Third Floor Back"

ジエローム、ケー、ジエローム
村岡花子 譯

序幕の人物

色魔、臆病者、破落漢、莫連女、お轉婆娘、惡漢、下賤な男、毒婦、富貴に阿ねる男、自墮落女、虚言つき、通りかゝりの人。

舞臺は倫敦市の下宿屋の階下の部屋。ビクトリア初期の裝飾。古びたブラッセル織の絨毯が敷いてある。中央に大型の丸卓を据え、町の方に面した高い張出し窓には赤い窓掛が懸つて居る。窓際に小さい卓があり、後の壁に添つて、古風のピヤノと食器棚がある。壁から觀客の方へ向つて右の方に戸があり、それが食堂へ通じる。ストーブの前には安樂椅子が二つ並んで居る。部屋一面にうら寂しい赤い光が差し込んで居る。後方の戸から廊下へ出ると、直ぐ玄關の入口で、外は霧に包まれた冬枯の景色。天井から花形のガス燈が下つて居る。

十一月の或る金曜日の午後の事。

ミセス・シャープは頻に勘定書を作つて居る。丈の高い、瘦せぎすな、顏附の險しい女、寡婦の帽子と眼鏡を掛けて居る。書きものを止めて居る間は眼鏡は外してゐる。計算を止めて、懷中時計を眺めてから、呼ぶ。

シャ「スタシア！」（立上つて戸口に行く）「怠惰者の穀潰ぶし奴！」

ス（外から）「ハイ／＼唯今直ぐ。然う怒鳴らないだつて行きますさあ。御自慢の唱歌聲が潰れますよ」（斯う言ひ作らスタシアは茶道具の盆を持つて登場。髮を亂した、だらしない風をした娘）

シャ「何といふ返答の仕方だい。前科者の癖に生意氣お言ひでない。一體全體今まで何をして居たのさ？」

ス「用をして居たにや定まつてまさ（食卓に盆を置く）此の家内の用をして居ましたよ」

シャ「追出されないやうに氣を附けるが可いや——町中へ投り出されないやうにね。前科者をオイソレと使つて與れる家は餘り無いからね」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ス「感化院なら入れて呉れますよ」
シャ（高笑ひする）「昨夜ライト老爺が歸たのは何時頃だつたい？」
セ（食卓の用意をしながら）「十一時半か十二時十五分頃」
シャ「醉つてたかい？」
ス「グデン〳〵の泥醉ひ。何時だつて變りやしません。もうウイスキーが切れてますね」
シャ「オヤ然うだつたかい、忘れて居たよ」
ス「性無しに醉つてましたからね、冷いお茶の中へソーダ水を交ぜて遣つたら、上機嫌の鼻歌で寢ましたよ」
シャ（獨言に）冷いお茶だつて？　中々好い考ぞね、何方だつて餘り色は變りやしない」
ス「それで惡氣は、ずつと少いんですからね」
シャ（乘出して來て）「ウイスキーを注文するのは彼奴一人だね？」
ス「エヽ一人つきりです。彼奴ばつかりやあなたが鑑札なしに酒賣をやつた所で後からゆすりに來られる心配もありませんね。何時だつてグデ〳〵でさあゆすりやしませんがね」
シャ「しらふの時にや遣らないのさ。ね、分つたらう？錠を置き忘れたとでも何とでも言つとくんだよ」
ス「分りました、分りましたがね、それで私の褒美はどうなるんですい？」
シャ「旨く遣つて呉れりや、今度暇の時に箪笥の片附でもしたら、古い着物でも探しといて上げようよ」
ス「どうせ呉れるもんなら、着古しにならない中に欲しいもんですね。倫敦見物に出て行くのに、餘りみつともない風はしたかありませんよ」
シャ「まあ考へて置かうよね。若しかしたら――（元の机の所へ歸り作ら、ピアノの方へ寄る）誰が蠟燭を燃したんだらう？　昨夜私が消した時より確かに二寸は減つてるよ。」
ス「誰も入つて來た樣子はありやしませんでしたよ」
シャ「彼奴等の惡業と胡魔化しと來たら一通りや二通りおやないんだからね！　まるで獅子の檻にでも住ん

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でるやうだ、物騒つたらありやしない。（蠟燭を引抜いて、鋏でそつさしるしをして、又元の通りにする）

ス「考へて見りや奇態な世の中でさあ。（元氣よく）朝起きてから晩寝る迄、誰かしらをとつちめるか、取つちめられるか何方かなんですからね。揚句の果に寝附いてからの夢は戸の心張棒を忘れたなんて言ふんだから、堪りやしませんやね。そりや然うと内儀さん、あの三階の後方の部屋は如何なさるんです？　あの儘にして置くんですか？」

シャ「あれかい？　あの部屋ぢやもう廣告代を一月分の間代よりもつと使つちまつたよ」

ス「もつと派手にやらなけりや駄目でさあ。（疊んである「基督教世界」を一部取上げて）「こんな風にやるんですよ（讀み上げる）「寂しき人々に、家庭の喜を總べて」

シャ「あゝ、それもやつて見たんだよ――一度はね。酷い奴が舞ひ込んで、私の事を自分の母親に似て居るとか何とか涙まで溜めて言つといてね、其の次の朝五時にもならない中に客間の置時計をかつさらつて逃げちまやがつたのさ」

ス「札を掛けたら如何です？　札なら、何も金はかゝりやしませんよ」

シャ「私や何となく札を出すのは虫が好かないのさ、町中の放浪者を自分の家へ招き込むつて言つたやうな氣がしてね。誰がやつて來るか分りつこないんだもの」

ス「事に依つたら、丁度お誂向と言つたやうな人が來ないとも限りやしませんよ。つひ先達讀んだばつかりの話ですがね、若い娘が自分の所の窓に貸間の札をかけたんです――ホンの冗談にやつたんですがね――其所へ若い男が來たもので、面白半分で貸したところがそれが貴族だつたと言ふんです――姿を變へて居たんでさあね」

シャ「然うさ、姿を變へるつて言ふ事は無い事ぢやないがね。何にしても私や札をかけるのは厭だね。まあ〳〵續く限りは此の家は上品にして置き度いからね。（勘定書を片手に出て行かうとする、牛乳差しの所で立止まつて）ねえスタシア、此の乳は未だ少つとばかり水を交ぜても

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大丈夫らしいよ」

ス（口眞似をする）「私や何となく札を出すのは虫が好かないのさだつて。大馬鹿が！自分の商賣の事ぢやないか」

（稍暫く考へる。ミセス・シャープの姿の見えぬのを確かめて置いて、机の引出から札を出す。椅子を外へ持出し、玄關の戸の上の方に其の札を掛ける。又元の所へ戻る。煤けた戸の隙間から一筋の光線が差込む。其の光は段々に太くなる。スタシアは札を掛けて戻つてから、其の太陽の光線を見て一寸驚く――ブルームスベリーの十一月に太陽の光が差込む事は滅多に無い）

ス「お太陽樣ぢやないか！（ほゝゑむ）お太陽樣のある事をすつかり忘れて居たよ私は！」

（棚から水差しを取つて、牛乳の方に水を入れようとする、その手を止めて、周圍を見廻す。先づ牛乳をグッと一飮みする、それから水を差して、水差しは元の所へ返す。出て行く。玄關の戸が開いて、ミスカイトが入つて來る。四十歳の獨身女だが、十九に見せかけようと苦心して居る、白粉を塗つて、頰紅を差して、毛を縮らして居る。房々とした金髮の入毛で、引眉毛をして、作り睫毛を附け、唇には紅を塗つて、廿二三の娘の着るやうな派手な着物を着て居る。笑ふやら、澄まし返るやら、嬌態をするやらで忙しい。人さへ見えれば懷中鏡と首つ引きで顏を直して居る。

部屋に誰も居ぬのを見澄まして入る。手提から小さく破つた蠟燭を四本出し、ピアノの上のさすり替へる誠に素早い手並で之をする、足音が聞えたのでそつと戸を閉めて知れぬやうに出て行く。（つゞく）

此の劇は私が讀んで非常に感動させられたものですと私への手紙にありました。村岡夫人がこれ程思ふて譯されるもの何か私共も此の中から與へらるゝものがあると信じます（東）

各地通信

本部

臨時常置委員

二月十三日午後三時本部會館に於て開く、出席者矢島、田口、小崎、ガントレット、渡瀨、守屋、スペンサー、二階堂、千本木、宮川、祈を以て開會、守屋東臨時常置員會召集の理由を述べ併せて萬國本部大會へ代員を送る件につき相談、矢島會頭進んで今回の大會に出席する事を述べらる、一同驚く、然し此時會頭の言、實に權威を以て其行くべき事を確固として述べられたるにより一同種々の反對の論もありしがご謹んで贊成す、代員としてガントレット、渡瀨かめ子を推薦す、特に今回の行に對して多大の費用入用につき委員として小崎、守屋、田口の三姉を擧ぐ、深き祈を以て散會す。

財務部委員會

二月十四日午前十時から財務の委員會を開く、出席者小崎千代、田口たけ子、守屋東、千本木道子の諸姉大會に提出すべき來年度の豫算につき協議す、會館の豫算案は此日決せず。

支部

水戸支部

二月十四日第二土曜泉町浸禮教會に例會を開く讃美に次で副支部長江川姉の聖書朗讀ペテロ前書五章祈りをもて事務にうつる、記錄者記前回の報告、會計報告、通信報告あり、教育部方面より前の會にて支部長より提出されし水戸市の風俗に關する七種の調査されたるそれ〲の報告あり、なかにも一ヶ月位になる市内の金二萬圓。料理店の數一軒一人の客として一晩に千をもて數ふる割になるとのこと、いかに我會の仕事が多きかなと思はれ申候、此日は幸ミス、コープと申す方ロシヤに五ヶ年種々なる經驗をさられし話たシヤプレス姉の通譯にて伺ひたり。

熊本青年部

久しく冬眠せしが如き狀態にありし熊本青年部は二月十五日、本年度最初の例會を兼れて公開演說會を開く、會場水道町ルーテル教會にて午後二時開會山口のぶ子司會、プログラム次の如し。

1 讃美（三一） 2 聖書祈禱（司會者） 3 讃美歌（一六二） 4 會員點呼事務報告書記 5 會計報告 6 讃美（一八六） 7 演說「若き姉妹への豫言的希望」石森牧師 8 祈禱石松氏右終りてネルセン夫人（ヴアイオリン）フリース姉（オルガン）スタイルワルト夫人（マンドリン）の合奏あり、美はしき音は天上の樂とも思はれ午後四時主の祈りを以て閉會、此日會員の出席は少數なりしが會員外の出席多く會するもの凡五十、盛會なり。

京都支部

二月廿一日午後二時日本基督教會に於て故ウヰラード女史記念演說會を開く司會原田支部長次に和田夫人聖書（提摩太後書二章二〇節以下）祈の後大阪ウヰルミナ女學校西野先生の「我等は何を爲すべきか」との題目の下に御熱心なる演說あり、一同眞に感涙にむせび奮つて矯風會の爲國家の爲キリストの御精神を此世に建設するといふ理想を以て勇氣にあふれて閉會せり、參會者五十一名。

神田支部

二月十九日午後二時より末廣町神田敎會に於て開く、小宮支部長司會の下に讃美祈禱を以て初む、特に本部より守屋姉の參會を得一場の奬勵を受く、猶此日は千本木、二階堂の兩姉も來會されたり、會員の出席十七名なりき。

牛込支部

二月廿六日牛込佐土原町原島つた子姉宅にて開く、出席者七名、田島牧師の奬勵あり、矢島先生御渡英につき種々語りました、募金方法につきて相談す。

大阪支部

二月十七日午後二時（ウヰラード記念日）風俗課主催の下

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に集會を開く會するもの五十六名、名出姉司式のもとに讃美歌百貳十貳番を唱ひ聖書以弗六章を朗讀され三四名の姉妹の祈禱ありて後に湯淺辯護士の「民法上婦人の能力」と題する約五十分程有益なる御話ありたり、後林支部長の名稱の年報について一場の懇話ありて司會者の祈を以て閉會せり。

富山支部

二月廿六日午後一時半よりアームストロング姉邸に例會を開く、出席者廿五名、禮拜の後前回記錄朗讀各部報告あり其中交際部にて赤十字支部病院三等入院患者を見舞ひし事につき委しく語られ病苦になやむ人々が厚き同情と花瓶を添へたる花とを受けたる折の喜びをも推し量られて一同大に快感を覺えぬ、

一、矢島先生の姉君の事ども　甘粕みや子

一、家庭衛生と花柳病及寄生虫につきて　野本千代子

一、婦人の本分　坂倉さき子

公娼問題につき野本姉より本縣の現狀報告あり本縣は他縣に比し遊廓數多く四名の有爲なる醫師が日曜すら殆んど休みなく檢黴に從事し多額の費用と時間とをかゝる不道德なる不潔なる事の爲に失はるゝは實に歎かはしき至りなり、富山部は特に勇氣を以て此問題につき戰はざる可らず、然し本縣にては公娼數が年に一割つゝ減少する事實あるは喜ぶべきも一方私娼の增加を來すを如何にせん、何れにせよ我等は我等の子女敎養に努力せざるべからずと述べられ一同同感に堪えず、廊情に就きての意見交々出で遂に本年より招魂祭の餘興に藝妓の手踊を廢止されたき請願をなすべく申合せたり。

議事

一、矢島會頭米壽につき献金の件は異議なく可決、次の日曜日各教會にて取纏むる事、

二、來月の例會には第二回交換バサーを開く事可決、

讃美祈禱をなし四時四十分散會、本日新入會員四名ありたり。

京都青年部

寒い感冒も漸く後をたちましてお互樣に嬉しう存じます、

可也久しい間報告を怠つて居りましたが、集會は續けてやつて居りました只一月は感冒休のために開かれませんでした、十一月に大橋姉をわざ〳〵お迎へいたしまして講演會を開きました會衆凡そ三〇〇名同志社大學部からも多數の來聽者がありました。同日午后からは、婦人部の天長節バサーの店を持たせていたゞきましてコーヒー店、手製西洋菓子店、手細工物店等會員各々分擔して協力して働きました爲に思ひ掛けない八拾圓といふ純益金を得ました。凡て感謝の至りでございます、何分學校の傍内職として作つた物ばかりなので大した物もございませんでしたがこの大いなる賜を頂きました事を會員一同心から喜んで居ります。殆んど計盆にかゝつて居りました禁酒演說會は感冒のために叶ひませんでした、今日〇時半から例會を開きました司會者の熱心な、同志社の現狀についての御感話がありまして、宮森先生始め數名の御祈がありました。會後役員の改選がございました。二年間會長をなさいました土倉廣子姉が、よく〳〵御卒業なので今度は中村チカ子姉に當選いたしました。又新しい御元氣と信仰によつて會のためにお働き下さる事でございませう。

會　長、中村チカ子　副會長　藤井　初子

書　記　村田テル子　會　計　酒井八重子

この外に專門部の方から書記と會計を一名づゝ出すのでございますが、それはいつも一學期に於て選擧いたします。今度の大會には代員としては二名丈出すことになつて居ります、會員數から比例して議決いたしました、併し個人としては横濱東京方面の方々は御出席下さる事になつて居ります。矢嶋先生の御祝の獻金私共はどんなに喜んで居る事でせう、萬里の波濤を獻つて御渡航なさる先生の上に常に億擁なる御手の

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

あれかしとお斷り致します。來らんとする大會の爲にもお斷り致します。今日は萬國學生祈禱日でございます、青年會館の祈禱會に行かんとして居ります。百年に一度の二月廿九日にあつた日曜日に例會を持つた事をうれしく思ひます、二月二十九日、同志社女學校、護風會青年部。

中央青年部バザー報告

大正八年十二月十三日東洋英和女學校に於いて開催、同日同校に於いて小音樂會を開く收支左の如し。

一金二百二拾圓四拾五錢也	總入金
內譯	
百三拾八圓九拾一錢	賣店賣上
八拾一圓五拾四錢	切符賣上
一金二百六圓七拾九錢也	總出金
內譯	
百六拾二圓九拾九錢	材料費
三拾圓	謝禮
八圓	シベリア兒童へ送る
五圓八拾錢	雜費
一金拾三圓六拾六錢也	純益

本部會館會計報告（一月分）

收入金九十九圓五十一錢也
　前月殘金二十九圓〇一錢也
　本月收入金七十圓五十錢也

內譯	
一、室代	六・〇〇
一、會費	四・五〇
一、本部會計補助	六〇・〇〇

支出總額金一百十一圓四十五錢也

內譯	
一、電燈料	一〇・七〇
一、女中給料	五・〇〇
一、給仕手當	六・〇〇
一、女中食費（先月不足分共）	八・〇〇
一、瓦斯代	一・五〇
一、新聞代	・九〇
一、衛生費	一・二五
一、臨時費（火の番手當）	四・〇〇
一、交際費	三・二八
一、炭代	二九・三一
一、備品	・四五
一、車代	五・三五
一、地租	一九・一六
一、電話料	一六・五〇
一、雜費	・〇五

差引不足十一圓九十四錢也

本部會館會計報告（二月分）

收入總額金八十圓五十錢也
　差引金六十八圓五十六錢也
前月不足金十一圓九十四錢也
本月收入金八十圓五十錢也

內譯	
一、室代	六・〇〇
一、本部會計より補助	七〇・〇〇
一、會費	四・五〇

支出總額金六十六圓四十二錢也

內譯	
一、電燈料	一〇・二〇
一、女中給料	五・〇〇
一、女中食費	七・〇〇
一、瓦斯代	一・五〇
一、新聞代	・九〇
一、衛生費	・五五
一、臨時費（雪かき）	一・〇〇
一、交際費	二・九一
一、炭代	二九・二〇
一、備品費（電球等）	四・三〇
一、洗濯代	三・六〇
一、雜費	・一一
一、通信費	・一五

差引金二圓十四錢也

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

fice of personal comfort, she would help on the great cause.

Miss Spencer

Miss Spencer, so long President of the Foreign Auxiliary of the W. C. T. U., is retiring from the work, in Japan, in April and returning to America.

Her faithful, efficient work, particularly in the early years of the movement here, has been a large factor in the building up of the present, powerful organization of the National W. C. T. U. of Japan and also in the development of the Foreign Auxiliary of that society.

It is with great regret that we part with Miss Spencer. We hope she may be given health and strength for years yet of happy service for the Master, wherever those years may be spent. Miss Spencer will be followed by the best wishes of a great many friends.

Value as Medicine!

"There is a rapidly growing tendency among the medical profession to discredit the value of whisky and brandy as remedial agents." says Dr. Harvey W. Wiley, in an article in *Good Housekeeping* for December. "In the preparation of the Ninth Decennial Revision of the United States Pharmacopoeia, a long and earnest discussion took place regarding the retention of whisky and brandy in the revised edition. A questionnaire was sent to a large number of Practioners of medicine, asking to what extent they prescribed whisky and brandy to their patients. The response was quite illuminating. Many of the answers stated that prescriptions of these so-called remedies had not been written for years. A few replies were to the effect that occassionally there might be circumstances where whisky and brandy would be useful. The number of replies in the Pharmacopoeia was so small that the committee finally decided to delete them entirely because of non-use.

* * * * * "The greatest use of alcohol in medicine is in preparation of remedies known as tinctures, in which alcohol is a necessary vehicle. When these remedies are administered, the purpose is to secure the effect of the dissolved body without reference to the vehicle which carries it.

"The attitude of the Bureau of Internal Revenue towards legitimate tincture is one of toleration. It is assumed that the tinctures are denatured in the process of manufacture so that there is little danger of their being used for beverage purposes. It is not well, however, to depend solely on the gustatory nerve for the enforcement of the prohibition act. The desire for alcohol is so strong in many persons that they do not hesitate to consume preparations most repugnant both to taste and smell. These are unfortunates whom no kind of legislation could safeguard. Undoubtedly the revenue officials will require that the manufacturers of tinctures, and galenicals containing alcohol, shall use the minimum quantity necessary to secure solution.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

An Easter Song

The Lord of Glory and of Life
Rose up from the grave.
No bonds of earth could bind Him fast,—
The Mighty to save;
Hark to the chorus of the skies,—
"His life He gave!"

The night was dark around the cross,
O Master of all!
But morning splendors on it shine,
And glories fall
Bright on the tomb, when Jesus rose,
Hearing God's call.

The light of heaven and light of earth
Were one that day;
The blossoms of the heart rejoiced
When death fled away,
Blooming forever by His side
Whom we obey.

Teach us the song of Heaven to sing
While here on earth;
Fill heart and mind with peace and joy
And heavenly mirth;
For He who died is risen indeed,—
Life has new birth!

SHELDON.

Temperance Instruction for the Young

A student in Mr. Ebara's Chu Gakko, died of Influenza, Feb. 1. While in the Chu Gakko, he learned of the evils of alcoholic drinking and of smoking. He had an uncle who drank *sake* freely and he gave him a book to read on Temperance Hygiene, showing the evil effects of drinking *sake*.

The day he died, his uncle came to see him, and tho' in great pain, he asked him if he had give up drinking, and begged him to do so if he had not. The uncle took no *sake*, at least while staying in that home.

Temperance Instruction to children and young people in the home, in the Sunday Schools and in the Public Schools is most important.

The United States is Prohibition to-day, in large part, because of the faithful, scientific teaching of the children in Temperance.

Let us emphasize the work among the children. Strive for Temperance Instruction in the Public Schools and in the Sunday Schools. Each mother should by precept and example give it in the home. L. T. L. work should be made of the first importance.

Scotland is in the mist of an anti-alcohol campaign.

The voters of Scotland have the power by vote to secure Prohibition under the local option method, and a a poll is to be taken in Nov. or Dec. of this year. Let us give this campaign our prayerful interest.

Work in Japan

Madame Yajima, with Mrs. Watase and Mrs. Gauntlett sail for England on the 13th of March by the "Kashima." These ladies go to the World's W. C. T. U. Convention, to be held on April 18, in London. Madame Yajima is 88 years of age, but nothing daunts her, neither age nor distance,—at any sacri-

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察—毎朝及毎夕(但祭日及日曜の他)
院長診察月、木、金午前及木午後六時
林、峯間兩副長は目下當院に在勤

東京麹町區三番町三十番地(市ヶ谷見附內)
電話九段 六二番 六三番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番

神奈川縣茅ヶ崎海濱(從停車場約半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎日午後(但祭日及日曜の他)

婦人新報第二百七十二號
（第三種郵便物認可）（明治四十五年六月廿五日）（毎月一回發行）（大正八年三月二[illegible]發行）
【本誌一部定價金九錢】

口中清掃第一

▼齲齒の豫防▲

▼身體の保健▲

ライオン歯磨

不潔な口中は、種種な病氣の原因になります。純良齒磨のライオンで朝夕口中を清掃するのは、最も大切なことです。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA